

駒ヶ根市文化財

名称	火山峠芭蕉の松
種別	天然記念物
指定	市・天然記念物(昭和 45・4・24)
所在地	東伊那 7496-12
所有者	駒ヶ根市
説明	<p>主要地方道伊那生田飯田線の火山峠から南へ 550m 下った道端の小高い所に、枝振りの見事な老松がある。樹種は、市の木にも制定されているアカマツ、幹周 3.11m(測定:2011.7.12)を有する。</p> <p>この老松の根元に芭蕉の句碑が建ててあるので、人呼んで「芭蕉の松」といつている。</p> <p>【碑文】芭蕉 者世越(はせを) 松茸(まつたけ)や 志良(しら)ぬ木(こ)のはの 遍(へ)はり都支(つき)</p> <p>この句は、この付近一帯が松茸の名産地であるところから、芭蕉の句の中よりこの地にちなんだものを選んだものであり、筆字は俳人下平敬蔵(火山)が書き、石工は下平久平(敬蔵の兄)が刻んだといわれ、明治 2、3 年(1869、1870)頃の建立とされている。</p> <p>さらに昭和 62 年(1987)5 月、井月(せいげつ)百年祭駒ヶ根市実行委員会により、井月の句碑が、芭蕉句碑の北側に建てられた。</p> <p>【碑文】井月 井月終焉の道 闇(くら)き夜も 花の明りや 西の旅</p>



芭蕉の松遠景



【碑文】芭蕉



【碑文】井月